世界モデル(Sr)/人間の安全保障実験実習 III(Gr) 2004 年度夏学期(1109)

第5回練習と課題の解答

練習問題

50×50の空間で(15,15)からスタートし、一辺が10の正方形の軌跡を描くように時計回 リにエージェントが進むモデルを作ってください。 そのモデルを使って、50%の確率で正方形、50%の確率で正六角形の軌跡を描くように 進むモデルを作ってください。(角度を表す変数を一つ追加して使うといいでしょう。 確率による分岐を書く場所に気を付けてください)

練習問題 の解答

50*50の大きさの空間とエージェントを用意します。歩数を数えるための新しい変数(名前 は何でも良いですが、ここでは、単純に、VAR_1としておきます)をエージェントの中に作 ってやります。

```
Agt_Init{
```

my.X =15	X座標の初期値を15にします。
my.Y =15	Y座標の初期値を15にします。
my.DIRECTION = 270	自分の向きの初期値を270(右向き)にします。
$my.VAR_1 = 10$	歩数をカウントするための変数の初期値を10に設定します。
}	

```
Agt_Step{
_forward(1) 毎回、一歩進みます。
my.VAR_1 = my.VAR_1 - 1 一歩進んだ分をカウントします。
if my.VAR_1 == 0 then もし、10歩進んでいたら、
_turn(-90) 右に90度曲がります。
my.VAR_1 = 10 もう一度、10から数え始めます。
end if
}
```

練習問題 の解答

最初に、そのエージェントが、正方形を描くのか、六角形を描くのかを、50%の確率で決定します。正方形を描くことになった場合は、10歩進んで、90度曲がるという動きを繰り返します。六角形を描くことになった場合は、10歩進んで、60度曲がるという動きを繰り返します。曲がる角度を数えるための新しい変数(名前は何でも良いですが、ここでは、単純に、VAR_2としておきます)をエージェントの中に作ってやります。

```
Agt_Init{
my.X =15
my.Y =15
my.DIRECTION = 270
my.VAR_1 = 10
if rnd()<0.5 then
                             50%の確率で、
      my.VAR_2 = -60
                             曲がる角度を、60度に指定します。
                             そうでなければ、
Else
                             曲がる角度は、90度と指定します。
      my.VAR_2 = -90
end if
}
Agt_Step{
_forward(1)
my.VAR_1 = my.VAR_1 - 1
if my.VAR_1 == 0 then
                             10歩歩いたら、
      _turn(my.VAR_2)
                             指定された角度だけ、曲がります。
      my.VAR_1 = 10
end if
```

}

課題

50×50 の空間でエージェントを中央に配置し、DIRECTION と_forward を使って、 40%の確率で右に、60%の確率で左に 1 移動するモデルをつくってください。また、 80%の確率で上に、20%の確率で下にも 1 移動するモデルを作ってみましょう。 上のモデルを改造して、普段は左右に動き、3 ステップごとに一回だけ上下に移動する ようにしてみてください。

(が簡単すぎるという人用) 50×50 の空間で(24,10)からスタートし、一辺が 10 の の 軌跡を描くように時計回りにエージェントが進むモデルを作ってください。